

解答紙

(4枚のうち1枚目)

〔1〕 (30点)

(20字×30行)

〔1〕の採点

19世紀前半、イギリスでは1832年に第1次選挙法改正が行われたが、参政権を認められなかった労働者を中心に普通選挙を求める人民憲章を掲げたチャーティスト運動がおこったが、19世紀後半になると退潮した。同時期のアメリカ合衆国ではジャクソン大統領の下で、各州で男性普通選挙権が認められた。19世紀半ばのフランスでは、選挙法の改正を求める動きから1848年に二月革命がおこり、成立した第二共和政では男性普通選挙が実施された。19世紀後半にイギリスで選挙法の改正が相次いで行われ、都市や農村の労働者階級に参政権が拡大された。1871年に統一が実現したドイツ帝国では下院にあたる帝国議会での男性普通選挙制が実現した。アメリカでは南北戦争後に黒人にも参政権が認められた。20世紀に入り、第一次世界大戦が勃発すると、各国で総力戦体制がとられ、女性の社会進出が進んだことを受け、戦後欧米各国で普通選挙が実現する。イギリスでは1918年の第4次選挙法改正で30歳以上の女性に参政権が認められ、1928年の第5次選挙法改正で男女普通選挙が実現した。ドイツで制定されたヴァイマル憲法では男女普通選挙が規定され、アメリカでも1920年に女性参政権が認められることになった。大戦後の日本では、大正デモクラシーが高揚するなかで1925年に男性普通選挙が実現した。第二次世界大戦末期から大戦後にかけて、1944年にフランスで、日本でも1945年に女性参政権が認められた。

(句読点も1字として数える。英数字は2字で1マスを用いること。)

解答紙

(4枚のうち2枚目)

〔2〕 (40点)

問 1	(1)	第4代皇帝	康熙帝
		第5代皇帝	雍正帝
	(2)	人頭税である丁銀を土地税である地銀に繰り込み一括銀納するもので、これにより人頭税が事実上廃止された。	

(句読点も1字として数える。英数字は2字で1マスを用いること。)

問 2	アヘン戦争後の南京条約やアメリカと結んだ望厦条約以降、欧米の進出による経済的混乱を背景に移民が始まり、アロー戦争後の北京条約では中国人の海外渡航が認められた。一方、アメリカでは40年代のゴールドラッシュや60年代の南北戦争後の奴隷制廃止、さらには大陸横断鉄道建設などにより安価な中国人労働者が求められた。
-----	--

(句読点も1字として数える。英数字は2字で1マスを用いること。)

〔2〕 問1～
問2の採点

--	--

解答紙

(4枚のうち3枚目)

[2]

[2] 問3～問6の採点

--	--

問 3	<p>クックの太平洋探検によって18世紀後半にイギリス領となり、流刑植民地として入植が開始された。19世紀半ばに金鉱が発見され、牧羊業も栄えて急速に発展した。先住民アボリジニーは奥地に追われ、人口が激減した。</p>
-----	--

(句読点も1字として数える。英数字は2字で1マスを用いること。)

問 4	ウェストミンスター憲章
-----	-------------

問 5	(1)	ニコライ2世
	(2)	シベリア鉄道 ・ 東清鉄道

問 6	(1)	三国干渉
	(2)	フランス

23

世界史 B

令和3年度入学試験問題

受験番号

受験番号

解答紙

(4枚のうち4枚目)

23

[3] (30点)

[3]の採点

問1 ②

問2 A群 ① B群 ⑥

問3 二重統治体制

問4 シトー修道会

問5 大西洋三角貿易

問6	①	A群	(f)	B群	(f)
	②	A群	(e)	B群	(d)

問7 マンチェスター

問8 ジャガイモ

問9 ②

問10 ロシア

問11 ルール占領

問12 国連人間環境会議

問13	(1)	シューマン
	(2)	ベルギー・オランダ・ルクセンブルク